

令和元年度 第2回協働のまちづくり推進委員会 会議録

日時	令和元年7月26日(金) 13:30～
場所	すこやかセンター2階 会議室1
出席委員	小出会長, 清水副会長, 小川副会長, 岩阪委員, 岡野委員, 鈴木(美)委員, 武重委員, 平野委員, 宮久保委員, 石川委員, 山本委員, 芹川委員, 小沼委員
欠席委員	鈴木(吾)委員, 秋葉委員
事務局	市民活動推進課 飯田課長, 佐藤主査, 大木, 廣瀬 コーディネーター 平野
傍聴者	高齢者福祉課職員1名

[会議次第]

- 1 開 会
  
- 2 会長あいさつ
  
- 3 市民活動支援補助金審査会
  - (1) 応募団体プレゼンテーション
  - (2) 審査
  
- 4 答申について
  
- 5 その他
  - (1) 実施事業について
  - (2) とみさと市民活動サポートセンターについて
  - (3) その他
  
- 6 閉 会

[会議概要]

事務局	<p>以下の議事進行については、本委員会運営要綱第3条の規定により、小出会長に議長をお願いする。</p> <p>次第3 市民活動支援補助金審査会          &lt;応募団体&gt;          チャレンジ部門1団体          春風館LL倶楽部</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プレゼンテーション</li> <li>・質疑応答</li> <li>・審査・採点票の集計</li> </ul>
会長	<p>次第4 答申について          それでは集計結果がまとまりましたので、市長への審査結果の答申について、引き続き推進委員会を開催いたします。          それでは、事務局より点数について説明をお願いします。</p>
事務局	<p>—集計結果発表—</p>
会長	<p>点数が発表されましたが、選考要領第4の規定により、各委員の採点を集計した平均得点を審査結果として書面により市長に答申するものとしております。資料1(2)のとおり答申してよろしいでしょうか。</p> <p>—異議なし—</p>
会長	<p>それでは、これで市民活動支援補助金審査会を終了といたします。          委員の皆様から他にないようであれば、進行を事務局にお返しします。          御協力ありがとうございました。</p>
事務局	<p>次第5 その他          (1) 実施事業について  <b>【伝わる写真講座について (報告・お知らせ)】</b>  <b>【夏休み！小学生ボランティア体験について (報告)】</b></p>

	<p>【スマホ講座について（お知らせ）】</p> <p>【中学生職場体験学習わくわく Working!について（お知らせ）】</p> <p>【富里高校文化祭「かさぎの祭」への参加について（お知らせ）】</p> <p>【ミニフェスタについて（お知らせ）】</p> <p>【若い世代のニーズ調査について（報告・お知らせ）】</p> <p>【とみさぼニュースレターVol.13 について】（資料により説明）</p> <p>【ちい寄附について】（チラシにより説明）</p> <p>【市民活動出前講座～架け橋～について架け橋について】 （チラシにより説明）</p> <p>【とみさと市民活動フェスタについて】</p> <p>ー以上を事務局より説明ー</p>
事務局	<p>それでは、事務局からの説明について質疑などございましたら、 お願いします。</p>
会長	<p>市民活動フェスタには、推進委員もぜひボランティアで御協力 いただければと思います。</p>
A 委員	<p>ちい寄附に関しては、今までは飲食店中心ではないか。 違う切り口で参加店舗を募集したり、新しい方法なども今後は模 索する必要がある。</p>
事務局	<p>今現在でも御賛同いただいた新しい店舗はある。今までも飲食に 限らず、御賛同いただいていた店舗もある。 現在も飲食以外の店舗に限らず広く募集をかけている。また昨年 度協力いただいた店舗にも声はかけさせていただいている。 今後も業種に限らず広く周知を図り、店舗のほうは増やしていけ ればと考えている。</p>
B 委員	<p>今日の審査会を受けて、今後補助金の募集は再度あるのか。</p>
事務局	<p>現在のところ検討中である。</p>
A 委員	<p>市民活動団体は実際に補助金申請の手間を考えて遠慮してしま うケースがある。この推進委員会やサポートセンターのほうで、そ</p>

<p>会長</p>	<p>ういった団体の相談を受けたり、手伝いをしながら、サポートしていく必要がある。</p> <p>委員会でも色々と考えていかないといけないと思う。あくまで推進するといった立場で、団体の背中を押すような形で支援していければ。ただ審査という形があるので、サポートセンターなどでも継続して支援や助言等をしていただければと思う。</p>
<p>事務局</p>	<p>今後も補助金の申請に対するサポートや支援に関しては実施していく。推進委員の皆様でも、そういった申請に関して、支援を必要としている団体がいたら、お声掛けをお願いしたい。</p>
<p>事務局</p>	<p>サポートセンターでも相談対応や、資料作り、プレゼンテーションの練習のサポートなど、様々な支援体制をとっている。推進委員の皆様には、もし支援を必要としている団体がいたら、審査の事よりも、団体が求めているものを拾っていただきたい。それで紹介いただければ、ヒアリング等に重点を置いて対応し、まとめていければと思う。</p>
<p>会長</p>	<p>書類では伝えきれない部分があると思うので、プレゼンテーションの持つ意味もやはり考えていかなければいけない。</p>
<p>A 委員</p>	<p>中身がしっかりしているのであれば、チャレンジする気持ちを持つような仕組みであったり、審査会にしてほしい。</p> <p>もっと市民活動団体はチャレンジしてきてもらっていいと思う。</p>
<p>会長</p>	<p>委員はそういった団体に協力していくのであれば、守秘義務はしっかりしていなければならない。市のほうの提示している部分は理解していると思うので。</p>
<p>C 委員</p>	<p>今現在の申請数と、事業費の残額はどのくらいか。</p>
<p>事務局</p>	<p>ー申請数と事業費について事務局説明ー</p>
<p>事務局</p>	<p>市としては、団体を後押しするためのものと考えている。支援という部分が大前提である。財源として確保できている部分に関して</p>

	<p>は、団体の活用も含めて、申請後のサポート体制に関しても、市やサポートセンターも力を入れていく。</p>
D 委員	<p>市民活動出前講座の実績や周知方法は。</p>
事務局	<p>昨年度は3件の実績があり、今年度はまだ申込がない状況である。周知に関しては、広報やHP、市の公共施設でのチラシ等の配架をしているところである。</p>
E 委員	<p>市のほうでは、様々な部署で様々な講座を実施している現状がある。もう少し各部署で連携して、関連性を設けて、そういったものを集約できたほうがいいのでは。</p>
会長	<p>委員会としては、関係部署とは意見を聞いて連携を考え、意見等を提示している。</p>
E 委員	<p>やはり何事もPRする、知ってもらうということが大事なこと。</p>
事務局	<p>市の中でも、庁内協働推進委員を各課で配置している。各課でも、団体とその課を繋ぐ役割を担う事ができると考えている。</p> <p>広報に関しても、様々な情報を集約しているものになるので、郵送対応もできることから、ぜひ御活用いただきたい。</p>
F 委員	<p>市の予算の事もあると思うが、補助金制度は今後も続けられるのか。また、申請に関する制約があるのか。</p>
会長	<p>申請に関しては、要綱に沿った形での運用である。団体や市民を応援していこうというものである。補助金制度の予算や財源の確保に関しては、推進委員会でも支援するといった形で要望していくことはできるのでは。</p>
事務局	<p>予算措置に関しては確約できない現状はある。委員の皆様も御承知のとおり、実績も大事になってくる。</p> <p>委員の皆様からもそういった団体の掘り起しをお願いし、団体間を繋いでいただいで市民活動の活性化を図っていただければと思う。</p>

C 委員	市民活動出前講座を実施する登録団体になるには何か要件や条件みたいなものはあるのか。
事務局	－事務局より制度説明－
B 委員	市民活動団体という団体に認定されるような条件はあるのか。
事務局	認定にあたっては、条件等はない。ただし、単なるサークル活動ではなく、あくまで団体の実施する活動を通して、地域のためにプラスになるようなことを目的としていただきたい。
A 委員	市民活動出前講座を知らない人が多い。まず市民活動出前講座に登録している団体同士がまずお互いに活用を図って見たらどうか。サポートセンターでもそういった繋ぎもお願いできればと思う。 自分たちが積極的に取り入れてみるという取り組みが大事。成功例を作り、噂が広まれば利用も広がってくるのでは。
会長	団体同士の垣根もあるので、そういった部分にどう切り込んでいくのかも重要になってくると思う。
G 委員	コラボや協働という部分を考えていくのであれば、まず自分たちで動いて、そういった協力者や賛同者を見つけていくことも必要になってくる。
C 委員	実施団体同士での利用を考えて見たらという部分はいいと思う。委員の皆様が言うように市民活動というのを広げていくということはなかなか一筋縄ではいかない。そういった中で市民活動団体や市民同士が繋がるということは凄く重要なこと。市民活動というものが繋がっていくにはそういった取り組みも重要になっていく。 チラシ等の文言や言い回しの仕方にももう少し工夫をしたら利用が広がっていくのではないか。
事務局	了承した。 他に何かあるか。
事務局	－特に意見なし－

	<p>(2) とみさと市民活動サポートセンターについて  <b>【とみさと市民活動サポートセンターの利用状況について(報告)】</b>  (実績表で説明)  <b>【相談・問い合わせ対応記録一覧について(報告)】</b>  (資料にて説明)</p> <p>ー以上を事務局より説明ー</p> <p>会長  それでは、事務局からの説明について質疑などございましたら、  お願いします。</p> <p>A 委員  推進委員としてもコピー機など、サポートセンターで利用できる  ものがあれば、利用を図っていったらどうか。</p> <p>事務局  ぜひサポートセンターを御利用いただきたい。</p> <p>事務局  (3) その他  それでは、次第5のその他(3)「その他」について、委員の皆  様から何かございませんでしょうか。</p> <p>A 委員  今年度も感謝状贈呈制度の募集の件があると思うので、委員の皆  様には推薦できるような方の候補者の選定のほうを、ぜひお願いし  たい。</p> <p>ー他は特に意見なしー</p> <p style="text-align: center;">(閉会)</p>
--	--